

ご 注 意

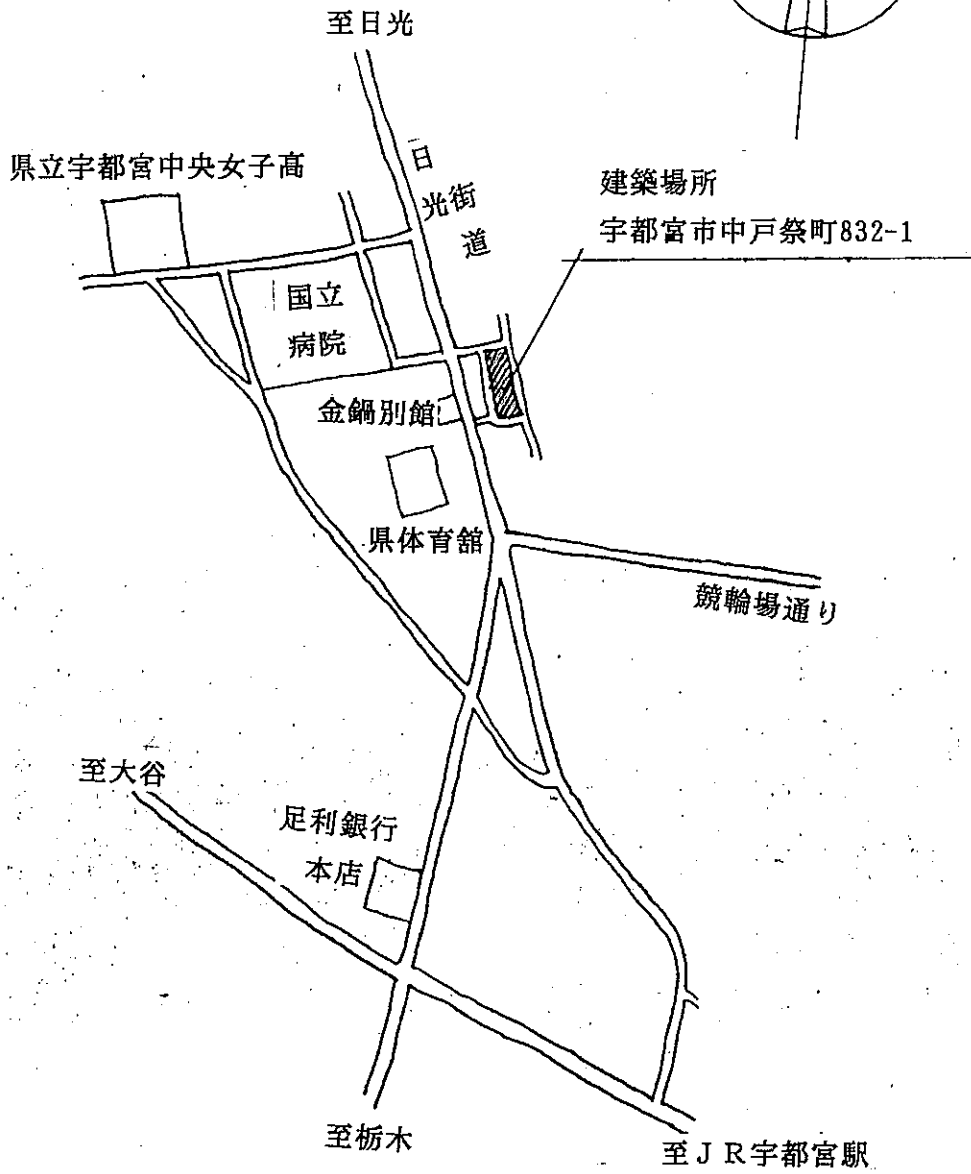
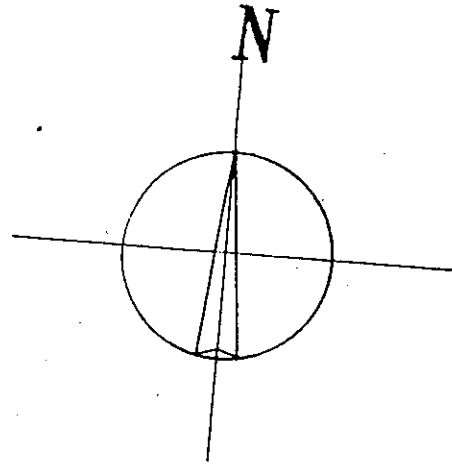
地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

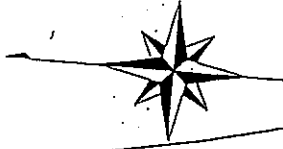
したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課

案内図

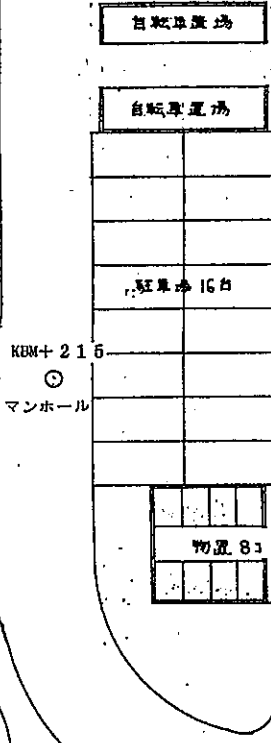
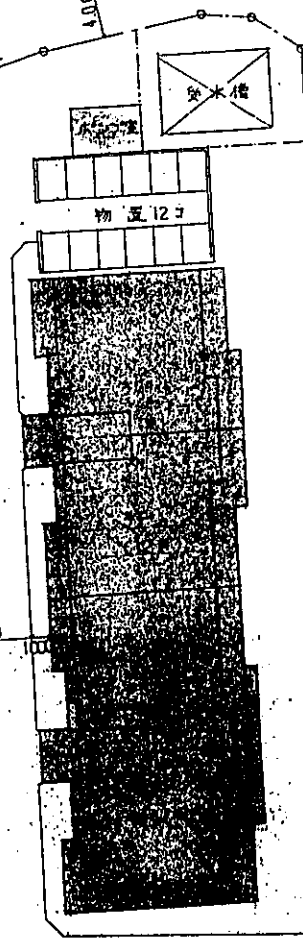
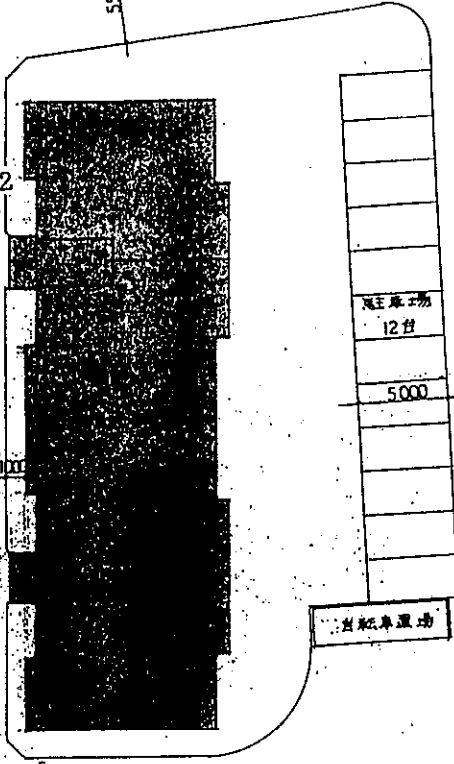
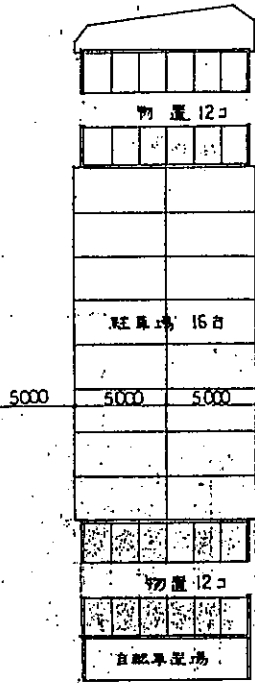


地質調査位置図 ○ ボーリング地点

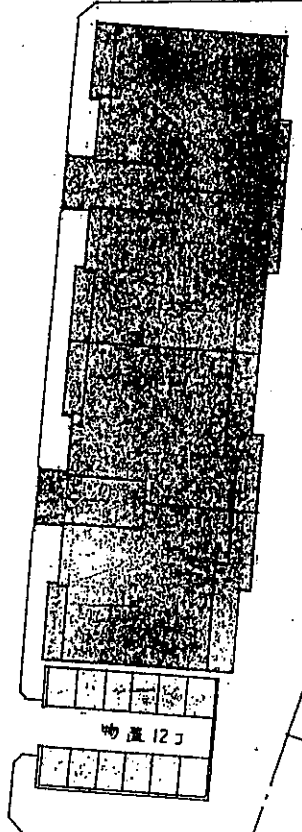
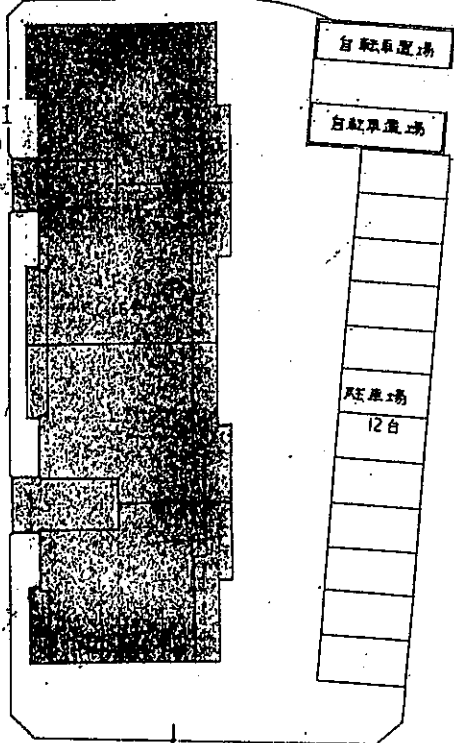


道路 (市道)

No. 2
◎



No. 1
◎



KBM+216
◎
マンホール

道路幅員
4.000

道路 (市道)

4.000

土質柱状図

調査名 新戸築職員住宅新築工事地質調査

調査年月日 平成 年 月 日

調査位置 宇都宮市中戸築

調査年月日 平成 年 月 日

地点番号 NO.1

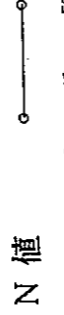
標高 100.16 m 機種 KR-100

総掘進長 15.35 m

孔内水位 GL-4.00 m

担当者名

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録			標準貫入試験			採取試料・原位試験					
				土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数/貫入量	10cmごとの打撃回数	試料番号	深さ m	方法		
1	99.66	0.50	0.50	盛土	黒褐		φ50~100mmの礫混る。 旧表土で草の根混る。 粘性あり。	1	2	2					
2	99.01	1.15	0.65	有機質シルト	黒褐		有機物 スコリヤ混る。 粘性強。下部礫混る。 1.80mより粘土質となる。	1	1	1					
3	97.26	2.90	1.75	ローム	褐		礫混る。下部礫混る。 粘性強。下部礫混る。 1.80mより粘土質となる。	1	1	1					
4	96.26	3.90	1.00	軽石	黄褐		礫混る。下部礫混る。 粘性強。下部礫混る。 1.80mより粘土質となる。	1	1	1					
5	95.16	5.00	1.10	ローム	暗褐		粘性中位。	2	2	5					
6	94.81	5.85	0.85	砂質ローム	暗褐		φ5mm内外の礫少量混る。	27	23	9					
7	94.56	3.60	0.25	細砂	灰			48	13	33					
8								50	13	33					
9								50	13	33					
10								50	13	33					
11								50	13	33					
12								50	13	33					
13								50	13	33					
14								50	13	33					
15	84.81	15.35	9.75					50	13	33					



土質柱状図

調査名 新戸築職員住宅新築工事地質調査

調査年月日 平成 年 月 日

調査位置 宇都宮市中戸築

～ 平成 年 月 日

地点番号 NO.2

標高 99.63 m

機種 KR-100

総掘進長 15.20 m

孔内水位 GL -5.20 m

担当者名

標尺 m	標高 m	層厚 m	観察記録		標準貫入試験			採取試料・原位置試験						
			土質記号	土質名	色調	記事	深さ m	打撃回数 / 貫入量	10cmごとの打撃回数	深さ m	方法			
1	99.13	0.50	△△△	壘土	黒褐	有機質シルト, ローム。 粘性弱い。 草の根混入する。	1.15	2/30	1/20	1				
2	98.13	1.50	△△△	有機質シルト	黒褐		1.45	2/30	1/15	1				
3		1.00	△△△	ローム	褐	上部粘性弱く, 下部粘性強い。 スコリヤ混る。 3.00m付近腐石粒混る。	2.15	1/30	1/30	1				
4	95.93	3.70	△△△	軽石	黄褐	腐石層でφ1~5mm内外の粒 粒径不均一。	2.45	2/30	1/15	1				
5	95.48	4.15	△△△	ローム	暗褐	粘性強い。 5.00m付近砂混る。	4.15	7/30	2/2	2				
6	93.93	5.70	△△△				5.15	50/10	50	50				
7		1.55	△△△				6.15	44/30	14	13				
8			△△△				7.15	50/20	25	25				
9			△△△	砂礫	暗灰~赤褐	φ10~50mm内外の礫主体にφ 150mm介在する。 7.00m付近より赤褐色となる。 8.80m透水あり。 12.80~13.35m同粗砂多い 。12.50m透水あり。	8.35	35/30	12	11	12			
10			△△△				9.15	50/20	18	32				
11			△△△				9.45	50/28	14	16	20	8		
12	87.13	12.50	△△△	礫混じり砂	暗赤褐	φ10~20mmの礫混る。 含水あり。	10.15	50/17	23	27	7			
13	86.13	13.50	△△△	砂礫	暗褐	含水あり。 φ10~30mm内外の礫主体。 粗砂多い。 14.40m以深φ50~80mm の礫多くなる。	11.15	23/30	8	10	5			
14			△△△				12.15	50/5	50	50				
15	84.43	15.20	△△△				12.32							

